

住民登録

8月1日現在

前月比
人口 73,224 (-73)
〔男 34,940〕
〔女 38,284〕
世帯数 19,862 (-20)

報 大

おおだて

9月号 (No. 206)

編集と発行 — 大館市役所
(電話) 42-1212
発行年月日 — 昭和49年9月1日
発行日 — 毎月 1 日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可 (1部5円)

市長の式辞

近世日本の黎明、明治維新より僅かに12年、夜明けの暁に東北の辺境大館町に、人間愛に燃える新しい運動が起きました。

それは、町で医業を営む8名の方々に依る私立病院設立という画期的な計画であり、その趣意書が既に準備せられ、同年2月、関係すじに提出され、5月3日附をもって、秋田県令より内務卿に進達され開院の運びとなりました。

これが、現大館市立総合病院の濫觴であります。

算えて今年には実に95周年であります。

私は、全国的にも類例をみない、この偉大なる先駆者達の事業に対し、深い感銘と誇りを禁じ得ないものであり、追慕の念を表明の爲め、御名を御報告申し上げ、その徳を顕彰したいと存じます。

その御名前は、川瀬玄探、木村謙濟、高瀬玄雄、木村正巳、館山栄策、高橋文伯、名越辰蔵、藤田文郎の八刀圭家であります。越えて、明治15年、地域医療の確保と泰西医学導入の必要を痛感、大家の招聘と機構組織の改善の爲め東京大学に越き、院長の派遣と公立病院に組織替えを決定、これを実行致しましたのは、明治16年8月16日、即ち年月は異りますが本日であります。

公立大館病院となりましての初代院長には、東京大学医学部助教授高階経本先生であります。因に、高階先生は、大きな足跡を残されて在任2年7ヶ月、宮内省よりの強い要請に依り明治19年2月1日附を以て院長を退職、侍医局員となられました。

以来、病院は、種々曲折がありましたが「一人生命重全地球」の大理想を以て、地域医療を担当し、公的医療機関として、大館には過ぎた施設と言はれながらも大きな役割を果してまいりましたことは、世人の良く知る処であります。

しかし、昭和41年、極度の経営難から、従来の公立総合病院から大館市単独の市立病院として莫大な不良債務を抱え、自治省の特別扱いに依る地方公営企業の再建団体として、きわめて厳しい制約下の経営となりました。

また、昭和47年8月、従来、東北大学より派遣を蒙りて居りました院長が、大学御当局の御事情により後任者の推せんも得られず、退職せられ一時全く途方に暮れる事態となりましたが、幸い弘前大学に実情を述べ院長の推せん並びに全面的に病院を御支援願うことを懇請申し上げました。

本日、御臨席の松永医学部長先生の格別の御高配に依り、教授会の御理解ある御協力、御援助を願うことの御決定を載き経営に大きな光明を見ることになり、48年1月より1年間は、小児科、泉幸雄教授が院長に御就任そして、49年1月から外科の大内清太教授が院長として今日を迎えるに至った次第であります。

お陰を以って、我が大館市立総合病院は、地域のセンター病院として、住民から大きな信頼を得て、日夜、病める人達、傷ける人々の診療、治療に従事し、創設以来の輝ける伝統と高遠なる理想を掲げて崇高なる使命にまい進して居ります。

また、市政に厳しい影響をあたえて居りました再建団体解消の問題も漸く、今年度一杯を以て解決出来ることとなりましたので、これを契機として、今日の催しを持った次第であります。

公的医療機関の前途は多端であります。私達は、創立者の意志と地域医療確得と、興えられた使命感に深く思いを致し、更に誇るべき歴史持続に懸命の努力を傾注致す所存であります。何卒今後ともよろしく御支援を賜りたいと存じます。

一言、申し上げまして御挨拶と致します。

大館市立総合病院

管理者 大館市長 石川 芳男

市立総合病院

創立95周年を盛大に祝う

◆市立総合病院の前身である大館病院が創設されてから今年で95周年を迎え、この由緒ある病院の生長を祝う式典が8月16日、病院関係者250人の出席のもとに盛大に行われました。式典は石川市長の式辞のあと大内院長が「当病院は規模、施設の点から見て、日本でも有数の病院であり、院長として今後とも病院発展に努力したい」と挨拶、ついで弘前大学医学部長の松永教授は、弘大から派遣している病院長の兼務について文部省に提出した文案の内容を説明しながら「将来とも大館市立病院には全面的に協力する」と約束するなど、同教授の大変心強いお言葉は参列者に感銘を与え、式は95周年という歴史と伝統にふさわしく荘厳のうちに終了いたしました。◆



市民学校のご案内

(教室名)	(とき)	(時間)	(定員)
写真教室	9月17日より毎週	火、金曜日 18~20時	30人
版画入門	"	"	"
ペン習字	" より毎週	火、木曜日	"
俳句教室	" より毎週	月、水曜日	"
囲碁教室	" より毎週	月、水曜日 10~12時	"
おし絵	9月19日より毎週	木、土曜日	20人
和裁教室	9月18日より毎週	月、水曜日 18~20時	30人
陶芸入門	9月17日より毎週	水、木曜日	"
料理 A	9月中旬より	10~12時	"
料理 B	"	18~20時	"

※料理教室は6回、それ以外は10回です。
申し込み問い合わせは中央公民館TEL(42)4369
受講料は1教室200円です。(教室により材料代がかかります)

敬老会のご案内

今年の敬老会は、つぎの日程で行います。該当者は明治37年12月31日以前に生まれた方々です。

地区名	月	日	場 所
十二所	9月	1日	成章中学校
下川沿	2日	レジャーセンター長壽	
長 木	3日	ヘルスセンター大雪	
釈迦内	4日	釈迦内公民館	
真 中	5日	真中公民館	
二井田	6日	二井田公民館	
上川沿	7日	上川沿公民館	
花 岡	15日	花矢公民館	
矢 立	16日	矢立中学校	
大 館	10月	2日	市民体育館

※時間は午前11時からです。